

特集 みんながともに生きる
 安心と生きがいのあるまち 彦根
 ～考えましょう 障害について～



グランドベースボール滋賀チームの皆さん (4ページに関連記事)



- 土砂災害危険箇所などの再確認を . . . 6
- 犯罪被害者週間 11月25日(火)～12月1日(月) . . . 8
- 募集 市立幼稚園の入園申し込み . . . 9
- ひこねエコフェスタ . . . 10
- 新成人のつどい . . . 16
- 肝炎ウイルス検診は受けましたか . . . 22

広報 ひこね

2014
11
/ 1

1 障害者の権利に関する条約（障害者権利条約）とは？

障害のある人の人権や基本的自由を確保し、障害のある人固有の尊厳の尊重を促進するために、障害のある人の権利の実現のための取り組みなどを規定している国際条約のこと。

【主な内容】

- ▶ 障害に基づくあらゆる差別（過度の負担ではないのに、障害のある人の権利の確保のために、スロープを設置するなどの必要・適当な調整などを行わないことを含む）の禁止
- ▶ 障害のある人が社会に参加し、受け入れられることを促進
- ▶ 条約の実施を監視する仕組みの整備



障害のある人や子どもを取り巻く状況は、近年めまぐるしく変わってきています。

最近の大きな動きとして、障害のある人の人権や基本的自由を確保することなどを規定した「障害者の権利に関する条約」を、日本でも今年1月に締結しました。

彦根市では「みんながともに生きる 安心と生きがいのあるまち 彦根」を基本理念とした「ひこね障害者まちづくりプラン」を作り、誰もが支え合い、

共生できるまちを目指しているいろいろな取り組みを進めています。

今回の特集では、彦根市が行っている「ひこね障害者まちづくりプラン」、「第3期彦根市障害福祉計画」に関連することや「第4期彦根市障害福祉計画」の策定方法などを、世界・日本での障害に対する考え方の変化と併せてお伝えします。

問い合わせ先

困障害福祉課 ☎ 27-9981、FAX26-1767

2 障害者権利条約の締結で日本はどうなる？

障害のある人の権利の実現に向けた取り組みがもっと強化されます。

- ▶ 障害のある人の身体的自由や表現の自由などの権利、教育や労働などの権利が促進されます。
- ▶ 条約の実施を監視する仕組みや、国連への報告義務などによって、我が国の取り組みが後押しされます。また、条約締結に先立ち、障害当事者の意見も聞きながら、国内法令が整備されました。

人権尊重についての国際協力がもっと推進されます。

障害者権利条約締結に向けて、国内法が整備されました。

子ども、高齢者に次いで、障害のある人に対する虐待防止法が成立しました。

障害者の範囲が社会モデル(♂2)の観点で拡大されました。共生社会(♂3)の実現、差別の禁止が基本原則に追加されました。

平成18年(2006年)

「障害者権利条約」採択

市町村に「障害者計画」の策定が義務づけられました。

障害のある人の「完全参加と平等」がテーマ。以降、ノーマライゼーション(♂1)の考え方が広まる。

昭和56年(1981年)

「国際障害者年」が国連で決議される

障害のある人が必要なサービスを自分で決定し、契約できるようになりました。

平成15年(2003年)

「支援費制度」開始

平成16年(2004年)

「障害者基本法」改正

平成18年(2006年)

「障害者自立支援法」施行

平成19年(2007年)

「障害者権利条約」に署名

平成26年(2014年)

「障害者権利条約」締結

平成25年(2013年)

「障害者総合支援法」「障害者差別解消法」「障害者雇用促進法」改正 施行

平成23年(2011年)

「障害者虐待防止法」「障害者基本法」改正 成立



みんながともに生きる 安心と生きがいのあるまち

2014年

2000年

キーワード

♂1 ノーマライゼーション

障害のある人や高齢者などを含めた誰もが、地域の中であたりまえに暮らせる社会が健全であるという考え方

♂2 社会モデル

「障害」は個人の問題ではなく、社会環境によって発生した問題であるという考え方

♂3 共生社会

障害のあるなしに関わらず、一人ひとりを大切に社会のこと



4 彦根市障害福祉計画とは？

ひこね障害者まちづくりプランの中の「障害者総合支援法」に基づく障害福祉サービスなどに関する3年間の実施計画のこと。この計画に基づき、サービスの提供や市内の事業所の整備などが行われます。現在、彦根市では第3期彦根市障害福祉計画（平成24～同26年度）を推進しています。



3 ひこね障害者まちづくりプランとは？

彦根市の障害のある人や子どものための対策の基本的な事項を定める中長期の計画のこと。彦根市の障害のある人に対する取り組みは、この計画に基づいて行われています。平成18年に策定後、同23年に見直しを行い、現在は、平成24～同29年度までの計画を推進しています。

平成26年(2014年)

「ひこね障害者まちづくりプラン」平成24～29年度「彦根市障害福祉計画(第4期)」策定中

「彦根市障害福祉計画」点字版と音声版もある。

平成18年(2006年)

「ひこね障害者まちづくりプラン」・「彦根市障害福祉計画」開始

「彦根市障害福祉計画」点字版と音声版もある。

平成13年(2001年)

「彦根市障害福祉計画」策定

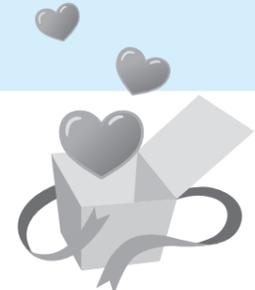
障害者基本法に基づく彦根市で初めての障害者計画を策定しました。

障害のある人を取り巻く、世界・日本・彦根市の主な動き

世界の動き

日本の動き

彦根市の動き



彦根市発達支援システム 子どもの成長を一貫して支える支援の仕組みづくり

「ひこね障害者まちづくりプラン」の基本方針の一つである「子どもの成長を一貫して支える支援の仕組みづくり」のために、「発達において支援が必要な人に対して、乳幼児期から学齢期、就労期まで、保健や福祉、医療、教育、就労の関係機関の連携による支援を提供する発達支援システムの構築」を目指しています。発達障害のある人の生涯にわたっての教育、保健、福祉の分野を横断した継続的で多面的な支援を行う「彦根市発達支援システム」の取り組みを紹介します。

相談支援ファイル「絆」の配布と活用を始めています (平成24年度から)

▶相談支援ファイル「絆」とは？

母子健康手帳のように、本人や家族が管理し、これまでの成長の過程や生活の様子について書きとめるものです。

▶相談支援ファイル「絆」の活用方法

公的な相談や支援を受ける際の情報共有に活用することで、スムーズな支援を受けることができます。

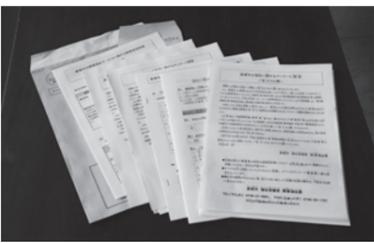


発達支援室を設置しています (平成25年度から)

▶発達支援室とは？

- 家庭や地域、園や学校、お勤め先などで、困っていることや不安なこと相談を受け、必要な支援を考えます。
- 彦根市に居住している就学前（4歳）以降で、発達障害のある人やその心配をされている人、もしくは、その家族などを対象に相談を受け付けています。（要予約）

問い合わせ先 発達支援室 ☎ 26-8282、FAX26-1767



▲②、③で使用したアンケート調査票



▶10月4日に開催された彦根市障害者スポーツセンター二ハルの様子。計画の基本方針「社会に参加し、いきいき暮らせる機会を充実」のための取り組みの一つです。

このほか、必要に応じて市民の皆さんにもお知らせします。

④ 広く市民の意見を聴くパブリックコメントの実施

③ 障害福祉サービス事業所や障害者団体などの声を聞くアンケート調査の実施

② 障害のある人や子ども、その家族の声を聞くためのアンケート調査の実施

① 障害者福祉推進会議およびその専門委員会での検討

障害のある人やサービス事業所、関係機関などの意見を広く取り入れて、次期計画の策定を平成26年度中に行うための取り組みを行っています。具体的には、次のような取り組みを通して策定作業を進めます。

第4期 彦根市障害福祉計画の策定へ

古豪復活をかけ、いざ長崎へ

障害のあるなしに関わらず、社会に参加し、いきいきと暮らすことが、その人の生きがいにつながります。ここでは、スポーツに打ち込む皆さんを紹介します。



グラウンドソフトボールは、かつて盲人野球と呼ばれていた、視覚障害のある人が行う競技のこと。滋賀県チームは、現在の大会以前に行われていた全国大会において、優勝常連チームでした。しかし、近年は、予選で対戦する近畿他府県のレベルも上がってきたことで、長い間、全国大会の出場を逃してきました。今年、18年ぶりに近畿大会を制し、長崎で開催される全国大会に臨みます。



ピッチャーはキャッチャーが手を叩く音を聞いてハンドボール大の大きさのボールを投げ、打者は転がる音などを頼りにバッティングします。ルール上、投手は全盲選手でなければなりません。(写真上、右)

全国大会に出場する地元選手・監督の声

夢を、もう一度 監督・選手 小山 信行さん(西今町)

1980年代は滋賀県チームの黄金期で、選手としても監督としても全国大会に出場しました。今は監督として理想のチームを作るといふ楽しみがあります。今回の(地

方予選の)近畿大会では理想に近いチームとなりました。全国大会では、まずは一勝。そして、もう一度、全国制覇したいと考えています。

全員でプレーすることに楽しさがある 外野手 山野 勝美さん(西今町)

結婚を機に彦根に来て、仕事は京都まで通っていたため、地元で友人ができませんでした。地元でのつながりを作るために、盲人野球(当時の名称)のチームに入団しました。

グラウンドソフトボールは、チーム全員でプレーすることに楽しさがあります。これは、一般のスポーツでも障害のある人のスポーツでも同じことだと思います。

フライアウト・変化球が魅力 外野手・投手 乾野 雄樹さん(田原町)

グラウンドソフトボールでは、全盲選手のフライアウト(全盲の選手が動いているボールを捕球するとアウトになる)と、投手で変化球が決まり三振を取ったときが面白い瞬間です。

月曜日から土曜日までは、長浜の鍼灸接骨院にてマッサージ師として働いています。試合前は練習が毎週日曜日にあるので、平日は早めに就寝するようにしています。



土砂災害危険箇所などの再確認をお願いします

困 危機管理室

8月に広島県で起きた土砂災害による甚大な被害を踏まえて、地域の土砂災害危険箇所や、避難場所の再確認をお願いします。

また、土砂災害危険箇所付近に住んでいる人は、豪雨や土砂災害の兆候などにじゅうぶんに警戒して、市が発令する避難情報などの各種防災情報の収集と早めの避難を心がけてください。

確認方法

※各マップやマニュアルは、市ホームページからも確認できます。

▼土砂災害ハザードマップ

土砂災害警戒区域、特別警戒区域および避難場所の位置について記載しています。地域ごとに作成していますので、区域指定範囲の詳細を確認できます。マップは、該当地域の世帯に配布しています。

▼地先の安全度マップ

土砂災害ハザードマップに記載の情報に加え、土砂

災害危険箇所についても掲載しています。また、情報の収集方法や避難行動などについても併せて記載しています。マップは、3月に全戸配布しています。

▼彦根市民防災マニュアル

情報の収集方法や避難行動などに加え、土砂災害の種類や平常時の準備などについても記載しています。マニュアルは、全戸配布しています。

問い合わせ先 困危機管理室

☎30・6150番、FAX 23・1777番

彦根市経済活性化対策

住宅改修等促進事業

申込期限は11月10日(月)午後5時15分必着です

困 商工課

この事業は、市民の皆さんが市内に本社がある法人または市内に住所がある個人の施工業者を利用して、自宅の改修などを行う場合に、その経費の一部を助成する制度です。平成26年度の第2回事前申し込みの受付期限は11月10日(月)午後5時15分です。助成制度の利用を希望する人は、早急に事前申し込みをしてください。

11月12日(水)～同25日(火) 「女性に対する暴力をなくす運動」期間

困 人権政策課

困 子ども青少年課



配偶者からの暴力であるDV(ドメスティック・バイオレンス)や、性犯罪、売買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為は女性の人権を著しく侵害する行為です。そして近年では中・高校生や若いカップルの間で起こる暴力(デートDV)などの被害も問題になっています。

内閣府の調査(平成23年)によると、結婚したことのある女性のうち、4人に1人が配偶者から「身体に対する暴力」「精神的な嫌がらせや恐怖を感じるような脅迫」「性的な行為の強要」のいずれかを一度でも受けたことがあると回答しています。さらに10人に1人は「何度もあった」と答えています。



▲女性に対する暴力 根絶のためのシンボルマーク

このような行為は暴力です

- 身体的な暴力
殴る・蹴る・物を投げつける
髪を引っ張る
精神的な暴力
大声で怒鳴る・無視をする
人の前で馬鹿にする・生活費を渡さない
性的な暴力
見たくないのにポルノビデオやポルノ雑誌を見せる
嫌がっているのに性行為を強要する
中絶を強要する
避妊に協力しない

暴力は、いかなる理由があっても許されるものではありません。つらい思いをしていたら、悩まないでご相談ください。

●配偶者暴力相談支援センター

▼中央子ども家庭相談センター

▼彦根子ども家庭相談センター

▼男女共同参画センター

●DV相談ナビ

(お近くの相談窓口を案内します)
☎0570・055210

助成金額、助成の対象となる条件、申込方法など制度の詳細は、広報ひこね10月1日号または本事業の手引きをご覧ください。手引きは、彦根市ホームページに掲載しているほか、困商工課、支所、各出張所にあります。

11月17日(月)～同28日(金) 搬入できません 粗大ごみ

困 清掃センター



困清掃センターでは、粗大ごみ処理場の補修工事を行います。工事期間中は、事業活動に伴って発生した粗大ごみと一般家庭からの多量の粗大ごみは搬入できません。なお、一般家庭からの少量の粗大ごみと有料戸別収集は受け付けますが、できるだけ粗大ごみの搬入は控えてください。また、ご協力ををお願いします。

この運動を啓発するため、彦根市の特別ライトアップを実施します(2ページをご覧ください)

問い合わせ先 困人権政策課

☎30・6113番、FAX 24・8577番

困子ども青少年課

☎26・0994番、FAX 26・1768番



JR河瀬駅の電気設備点検エレベーター、エスカレーターの一時的停止

困 交通対策課

JR河瀬駅自由通路の電気設備点検のため、エレベーター、エスカレーター、通路トイレの照明などを1時間ほど停止、消灯します。

日時 11月18日(火) 午前9時50分～同10時50分(終了時間は前後します)

点検が終わり次第、復旧します。

問い合わせ先 困交通対策課

☎30・6134番、FAX 24・5211番

問い合わせ先 困粗大ごみの搬入について 困清掃センター施設係 ☎24・3879番、FAX 24・2850番

困 税務課

固定資産税の課税の基準となる日(賦課期日)は毎年1月1日です。固定資産税は、賦課日に資産を持つている人に課税されます。

①家を壊したとき
②家を売却したとき
③未登記家屋の所有者を変更したとき(例 未登記家屋の相続や売買)

届出書は、困税務課窓口にあります。彦根市ホームページからダウンロードすることもできます。

問い合わせ先 困税務課資産

税係 ☎30・6138番、FAX 22・1398番

建物の新築・増築 固定資産税の家屋調査にご協力を

困 税務課



この固定資産税の税額を計算するために、市税務課の職員が建物の調査に伺います。建物の外観とともに各部屋を拝見しますので、必ず建築主か家族のどなたかの立ち会いをお願いします。

調査時間は、30分～1時間程度です。調査の際に、建物の平面図・立面図などの図面や、仕様・設計書、建築確認申請書などをご用意いただくことが、より短時間で正確な調査ができます。

留守がちなお宅は、事前に都合のよい日をお知らせください。調査日時を調整いたします。

問い合わせ先 困税務課資産

税係 ☎30・6138番、FAX 22・1398番

複十字シール運動にご協力ください



結核予防事業を推進するため、「複十字シール運動」が全国的に展開されています。結核まん延国に対する国際協力を行うとともに、結核・肺がん・COPD(慢性閉塞性肺疾患)を含む胸部に関する疾患をなくし、健康で明るい社会の実現のため、複十字シールによる募金活動が行われています。ご理解とご協力をお願いします。

- 募金額 複十字シール・封筒組合せ
1組 200円(封筒3枚・シール6枚入り)
申込期間 11月1日(出)～12月26日(金)
申込方法 申込場所の窓口で募金と引き換えに「複十字シール・封筒」をお渡しします。
申込場所 困健康推進課(八坂町・くすのきセンター2階)

困まちづくり推進室(市役所1階)、困社会福祉課(平田町・福祉センター2階)、支所・各出張所、各地区公民館、各老人福祉センター、ひこね燦ぱれす(小泉町)、ひこね市文化プラザ(野瀬町)、みずほ文化センター(田原町)、困子どもセンター(日夏町)、困市民体育センター(松原町)、ふれあいの館(八坂町)
受付時間 各施設の開館・開所時間内
問い合わせ先 困健康推進課 ☎24-0816、FAX24-5870

11月25日(火)〜12月1日(月)
犯罪被害者週間

園民生活課

犯罪にあつた人やその家族の皆さんへ。困っていること、不安なことがあれば一人で悩まずに何でも相談してください。個人の秘密は厳守します。



滋賀県犯罪被害者総合窓口
077-525-8103番
(月〜金曜日 午前10時〜午後4時※祝日を除く)

性暴力被害者総合ケア
ワンストップびわ湖
SATOCO

090-2666-3105番 (24時間)

女性相談員・看護師がお話をうかがいます。
※SATOCOとは、今年4月から滋賀県内で始まった、性暴力被害者をワンストップでサポートするしくみのことです。

SATOCOフォーラム
性暴力被害とワンストップ支援について考える
日時 11月24日(月) 午後1時30分〜同4時30分(午後1時受付)
場所 ピアザ淡海滋賀県立県民交流センター(天津市におの浜) 3階大会議室

内容
▼基調講演 「性犯罪被害にあつたこと」 小林美佳さん(性犯罪被害者にあつたこと) 著者)
▼パネルディスカッション
▼龍谷大学吹奏楽部学生による音楽演奏
問い合わせ先 園民生活課
活線 077-528-3414番

11月は 労働保険適用促進強化月間

彦根労働基準監督署

労働保険(労災保険と雇用保険)は、職場の皆さんが、安心して働けるように、政府が管理・運営している保険制度です。
労働者(パート、アルバイトを含む)を雇用する事業主は、業種や規模の大小にかかわらず、労働保険に加入することとなっております(農林水産の一

部の事業を除く)。
労働保険に未加入の事業者は、労働基準監督署またはハローワーク(公共職業安定所)で手続きをしてください。
問い合わせ先 彦根労働基準監督署(西今町58・3彦根地方合同庁舎3階) 22-0654番、ハローワーク彦根(同庁舎1階) 22-2500番
滋賀労働局 077-522-6520番



議会報告会を開催します

園議会事務局

市議会議員が、9月定例会の内容を中心に、議会活動の状況を市民の皆さんに報告します。
下表のとおり市内4か所で開催します。
受付は、いずれも午後6時30分からです。気軽にご参加

日時	場所	担当議員
11月20日(木) 19:00~	高宮地域文化センター(高宮町)	辻、上杉、野村、谷口、安居、馬場
11月21日(金) 19:00~	東地区公民館(大東町)	北川、山内、田中、安澤、八木、矢吹
11月21日(金) 19:00~	園福祉センター(平田町)	小川、山田、宮田、安藤、北村、杉本
11月22日(土) 19:00~	鳥居本地区公民館(鳥居本町)	有馬、徳永、赤井、西川、渡辺、前川

問い合わせ先 園議会事務局
FAX 22-0906番



歴史探検ウォーク 第一回
本庄町・田附町を歩く

内容 本庄町と田附町に焦点を当て、そこに残る町並みや文化財を巡りながら、彦根の歴史を再発見します。
日時 11月16日(日) 午後1時30分〜同4時(受付午後1時) ※少雨決行。〈集合場所〉本庄ふれあいセンター(本庄町)駐車場(駐車できる台数に限りがあります。できるだけ乗り合いでご来場ください) 〈見学場所〉久留美神社、本庄城跡、本庄町の街並み、八幡神社、田付城跡など
対象 小学生以上
定員 50人(先着順) 〈参加費〉100円(資料代) 〈申込期間〉11月4日(火)〜同14日(金) 午後5時 〈申込・問い合わせ先〉園教育委員会文化財課
26-58333番 FAX 26-58999番 ※電話、FAX、ホームページから申し込んでください。

平成27年度
市立幼稚園入園申込の受付

対象 3歳児(平成23年4月2日から同24年4月1日まで)に生まれた幼児
4歳児(平成22年4月2日から同

幼稚園(所在地)	募集人員		
	3歳児	4歳児	5歳児
彦根幼稚園(本町一丁目)	50人	70人	若干人
彦根幼稚園池州分園(池州町)	—	35人	
高宮幼稚園(高宮町)	25人	70人	
平田幼稚園(平田町)	50人	70人	
稲枝東幼稚園(稲部町)	25人	35人	
旭森幼稚園(東沼波町)	50人	70人	
城北幼稚園(松原町)	25人	35人	
金城幼稚園(大藪町)	50人	70人	
佐和山幼稚園(芹川町)	25人	70人	
城陽幼稚園(日夏町)	25人	70人	



23年4月1日までに生まれた幼児
5歳児(平成21年4月2日から同22年4月1日までに生まれた幼児)
募集人員 左表のとおり
応募資格 本人と保護者が市内に居住していること(平成27年4月1日までに市内に居住することが確実な場合を含みます)
入園申込書の交付 期間 11月17日(月)〜12月2日(火) 午前9時〜午後4時(土・日曜日、祝日は除く)
場所 入園を希

望する幼稚園、支所、各出張所、園子育て支援課(福祉センター2階) 入園申込の受付 期間 11月25日(火)〜12月2日(火) 午後1時〜同4時(土・日曜日は除く)
場所 入園を希望する幼稚園※入園申込書と、連絡用封筒(保護者の住所、氏名を書いて、82円切手を貼ったもの1枚)を提出してください。入園申込書の提出は、入園を希望する幼児一人に対して、市立幼稚園1園です。

創業セミナー

内容 講義だけでなく、演習やグループワーク、現場体験を通じ創業について学びます。仲間づくりをしながら、描いた夢を具体化し、実現に向けたサポートが受けられます。
日時 11月16日、同23日、同30日、12月7日、いずれも日曜日の午前10時〜午後4時
場所 稲枝商工会館(稲部町) 対象 創業を考えている人、関心のある人、創業して間もない人
定員 30人
費用 3千円(資料代含む初日に徴収)
申込・問い合わせ先 彦根大地区商工会広域指導センター(平日午前8時30分〜午後5時15分) 37-3911番 ※インターネットから申し込みの場合、「ねっと湖東創業塾」で検索するか、以下のサイトから申し込んでください。
https://www.toyosatocho-shokokai.com/sougyou

荒神山自然の家
使用の申し込み

内容 平成27年度(平成27年

創業32年 まごころこめてお手伝い
滋賀ペット葬儀社
琵琶湖動物霊園 心塔
お迎え・火葬・納骨供養 年中無休
日本ペットランド
0749-26-2269

総合住宅リフォーム
住まいのことなら何でもおまかせ!!
屋根・外装 塗装 月々 5,000円~ (ローン有)
三共 (株)
0120-272-852
本社 彦根市和田町41-11
支店 近江八幡市十王町339-6-102
株式会社三共は、京都サンガF.C.のオフィシャルスポンサーです

無料相談会開催中
11月20日(木) 午後1時から
要予約お電話お待ちしております
TKC全国会 大辻税理士法人
担当税理士 大辻 正樹・田井 尊之
【彦根事務所】 滋賀県彦根市平田町410-6
TEL 0749-23-6432 (夜間相談可)
E-mail info@ootuji.com
http://www.ootuji-souzoku-support.com

相続税
4月1日(平成28年3月31日)の「荒神山自然の家」の使用の申し込みを受け付けます。なお、平成27年度の夏休み期間中は、休所日(月曜日)も全て開所します。申し込みは先着順です。詳しくはお問い合わせください。
申込開始日 11月19日(水) 午前9時
申込・問い合わせ先 園荒神山自然の家 28-1871番、FAX 28-1872番(月曜日は休所)
※電話が、直接窓口で申し込んでください(窓口受付が優先されることがあります)。



ぼっかばかひろば
おやじでたいそつ

＜内容＞体操を通じて親子で楽しい時間をすごします。そして友達も作りましょう。＜日時＞11月20日(木) 午前10時～同11時(受付 午後9時45分)＜場所＞福祉センター(平田町別館2階)＜対象＞2～3歳前後の幼児と保護者＜定員＞30組(先着順)＜費用＞2000円(保険代を含む)＜託児＞子

「プラザフェスティバル2015」出演者

＜内容＞日頃の舞台芸術活動の成果を発表する場として、また、優れた舞台芸術に親し

ども1人2000円※会員は無料＜申込開始日＞11月1日(土)＜申込問い合わせ先＞ 園彦根市ファミリー・サポート・センター ☎ FAX 24・3920番

ひこねエコフェスタ
～地域で育てるエコの環～

ひこねエコフェスタは、環境活動に取り組む市民団体・学校・企業などが参加し、市民の皆さんと関わりあい、環境について楽しく学び、体験してみることを目的にしています。「環境についてどんな取り組みをしているの?」「環境のためにできることって?」など、生活の中で感じる疑問を一緒に考えましょう。

内容 ▶講演 トンボの生態について(環境フォーラム湖東)ほか ▶表彰式 緑のカーテン、犬のマナーアップ標語コンテスト ▶活動報告 環境学習の出前講座など ▶屋外ブース ごみの分別体験や水質検査などの体験、燃料電池や地産地消を目的とした環境にやさしい製品や環境を守る活動を紹介。日時 11月8日(土)、同9日(日) 11:00～17:00 場所 滋賀県立大学(八坂町)講義棟A4棟105号室、同棟201号室、環濠周辺屋外ブース(工学部棟前)

■当日は学園祭「湖風祭」が開催 学園祭では、模擬店で渡す割り箸を削減するために、箸を持参する「Myはし運動」や、自動車の排気ガスによる大気汚染を抑えるため、公共交通機関で来場する「ノーマイカー運動」など環境にやさしい運動が推進されています。学園祭当日、この2つの運動に協力した人には、模擬店で使える「お得券」が配布されます。問い合わせ先 園生活環境課 ☎ 30-6116、FAX27-0395

子育て講座
子どもの様子がおかしい！
どうしたらいいの？

＜内容＞もしもの時に役立つ子どもの発熱、せき、下痢などの見分け方や、子どもの様子を把握する方法などを小児科の医師から学びます。＜日時＞11月20日(木) 午前10時～同11時30分＜場所＞くすのきセンター(八坂町)1階＜対象＞生後5か月～3歳の子どもの保護者＜定員＞20組(先着順)＜費用＞2000円＜申込期間＞11月10日(月)～同14日(金)＜申込・問い合わせ先＞ 園子ども未来室 ☎ 28・1580番(午前8時30分～午後5時) FAX 28・3646番 ※電話か直接窓口で申し込んでください。

ウイズ市民企画講座

＜近所まつり～一緒に作って、食べよう～ 手打ちうどん＞

＜内容＞製麺所から講師を招いて、うどん打ちを体験します。作って食べて、みんなで楽しみましょう。＜日時＞11月22日(土)①「うどんをつくる」午後1時30分、②「一緒に食べよう」午後3時30分(②のみ参加可)＜場所＞男女共同参画センター「ウイズ」(〒522-0041 平田町670) ☎ FAX 24・3529番 ※電話FAXまたは直接窓口で申し込んでください。

魚のさばき方教室



＜内容＞タイ、サバ、アジを3枚におろします。＜日時＞11月22日(土) 午後1時30分～同4時頃＜場所＞旭森地区公民館(正法寺町)調理実習室＜定員＞25人(申込者多数の場合は抽選)＜費用＞千円＜申込期限＞11月15日(土)(必着)＜持ち物＞出刃包丁、刺身包丁、ウロコ取り、エプロン、三角巾、持ち帰り用の容器＜申込・問い合わせ先＞ 彦根総合地方卸売市場(〒522-0115 2 安食中町327) ☎ 25・2518番 ※はがきに①住所②氏名③年齢④性別⑤電話番号を書いて申し込んでください。

佐和山城フォーラム2014

史料から探る佐和山城の実像～その形と歴史～

平成23年度から佐和山城跡の総合調査を行っています。今回のフォーラムでは、それらの調査成果を踏まえ、各史料から佐和山城の形と歴史について検討し、城跡の重要性について考えます。

日時 12月14日(日) 13:00～16:30

【第1部】13:00～ 基調講演・報告 ①「佐和山城跡における考古学的調査」林昭男(園教育委員会文化財課職員) ②「佐和山古城図を読む」野田浩子(園彦根城博物館学芸員) ③「文禄四年政変(秀次事件)と佐和山城」藤田達生さん(三重大学教授)

【第2部】15:40～ パネルディスカッション 「史料から探る佐和山

城の実像—その形と歴史— コーディネーター 木戸雅寿さん(園教育委員会文化財保護課)

場所 彦根勤労福祉会館(大東町)大ホール ※駐車スペースに限りがあるため、公共交通機関をご利用ください。

定員 120人(先着順) 申込期間 11月4日(火)～12月10日(水)

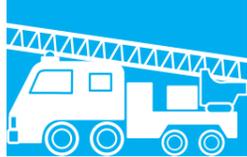
申込・問い合わせ先 園教育委員会文化財課 ☎ 26-5833、FAX26-5899 ※メール、FAXまたは往復はがきで、①参加者名(複数の場合は全員分)②住所③電話番号を書いて申し込んでください。すべての申込者に受付完了の返信を行います(往復はがきの申し込みは往信の裏面に①参加者名(複数の場合は全員分)②住所③電話番号、返信の表面に住所、氏名をそれぞれ書いて申し込んでください)。12月10日(水)必着です。



▶舞台上で演舞する出演者(プラザフェスティバル2014)

間を含みます。＜定員＞各部門6人(団体)程度※申込者多数の場合は抽選にて決定後、12月初旬に連絡します。＜費用＞無料＜申込期間＞11月1日(土)～同30日(日)(必着)＜注意事項＞内容により出演部門の変更をお願いする場合があります。出演順は、部門別の出演者会議(12月下旬開催予定)で決定します。詳しくは、募集要項でご確認ください。＜申込・問い合わせ先＞ひこね市文化プラザ事業課(〒522-0055 野瀬町187-4) ☎ 22・8601番、FAX26・8602番 ※所定の申込用紙に必要事項を書いて、郵送かFAX、または直接窓口にお持ちください。

部門	内容	開演日時	公演場所(ひこね市文化プラザ)
舞踊	フラメンコ、モダンダンス、エアロビクスなど	平成27年2月11日(水・祝) 14:00	エコーホール
児童劇	幼児・児童向けの人形劇、紙芝居、演劇など	2月14日(土) 13:30	メッセホール
クラシック	器楽、声楽、合唱など	2月14日(土) 17:00	エコーホール
バレエ	バレエ	2月15日(日) 15:00	グランドホール
チャレンジ	他の5部門に該当しないもの	2月21日(土) 14:00	エコーホール
邦舞・邦楽	日本舞踊、新舞踊、詩舞、三曲、琵琶、詩吟など	2月22日(日) 14:00	エコーホール



消防だより

彦根市消防本部予防課 ☎22-0332・FAX22-9427

いろは組 京都ツアー庭園見学会

①内容 京都市内の庭園を見学します。当日は日本庭園学会関西大会の現地見学会と合同実施です。②日時 11月29日(土)午前7時～午後6時③集合場所 高宮地域文化センター(高宮町) 駐車場 ④定員 15人(先着順) ⑤費用 4千円(昼食代含む) ⑥申込期間 11月1日(土)～同24日(月・振) ⑦申込・問い合わせ先 いろは組事務局 FAX26・5727番 メール mail@irohagumi.com ※FAX、またはメールで①住所②氏名③連絡先(FAX、Eメール)をご連絡ください。なお、参加決定者には詳細をお知らせします。

平成26年度 男女共同参画推進事業者表彰

①内容 男女が共同して参画できる体制づくりに取り組んでいる事業者を表彰します。②対象 市内の事業者(事業活動を行う個人・法人、非営利団体、自治会、PTAなど各種団体)で、次のいずれかに該当するもの③女性の能力活用や職域拡大など、職場づくりに積極的

な取り組みを行っている事業者
②家庭や地域活動と仕事との両立を支援するため、法を上回る独自の制度があり、その制度を活用している事業者
③その他、男女が共同して参画することのできる職場や地域づくりに積極的に取り組んでいる事業者

④申込期間 11月5日(水)～平成27年2月12日(水)(必着) ⑤その他 表彰は平成27年4月頃です。選考委員会が事業者の審査を行います。⑥申込・問い合わせ先 困人権政策課 ☎30・6113番、FAX24・8577番 ※所定の応募用紙に必要事項を書いて提出してください。



▶表彰の様子 平成25年度

秋季火災予防運動(11月9日～15日) 「もういいかい 火を消すまでは まあだだよ」

この運動は、火災が発生しやすい時期に一人ひとりが火災予防に対する意識を高め、火災による死傷者の発生や財産の損失を防ぐことを目的に毎年実施しています。家庭や地域から火災が発生しないよう、火の取り扱いにじゅうぶん注意しましょう。

●住宅火災 いのちを守る 7つのポイント

- ①寝たばこは、絶対しない。
- ②ストーブは、燃えやすいものから離れて使用する。
- ③ガスコンロなどのそばを離れる時は必ず火を消す。
- ④2つの対策

①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。燃えにくい寝具、衣類およびカーテンを使用する。火が小さいうちに消すことができるように住宅用消火器などを設置する。④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、地域の協



●消防団による「家庭防火診断」

火災予防運動期間中、消防団が、地域内にある住宅の火気の取扱状況などを診断します。出火の危険性を把握して、火災の発生をなくし、皆さんが安心して暮らせるまちづくりを目指します。

●「119番の日」

地域住民と消防をつなぐ電話番号にちなんで、昭和62年から11月9日を「119番の日」と定めました。消防本部通信指令課では、消防本部管内で通報を受けた全ての火事・救急・救助の119番通報を受信しています。消火活動や救急・救助活動は1分1秒も無駄にできません

湖東定住自立圏(彦根市と愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町との広域連携)の具体的な取組

鳥獣害対策の推進

近年、有害鳥獣による農林産物の被害が拡大していることから、各市町で行う個別の対策に加え、湖東圏域内の連携した捕獲活動や被害防止に取り組んでいます。

鳥獣害防止対策連絡調整の会議の開催

鳥獣害対策は、地域ごとに抱えている問題が異なり、実情に応じた個別のきめ細やかな対策が必要です。

連携事業、個別事業の実施

各市町が地域に応じた事業を実施するとともに、広域的な鳥獣害防止対策に向けた検討を行います。広域的な対策の検討や、連携した対策を推進することにより、農林産物の被害防止や日常の不安解消を図っていきます。



問い合わせ先 雨農林水産課 ☎30・6118番、FAX24・9676番

企業立地の推進

圏域の経済を活性化するため、圏域の市町が協力して、企業立地の促進に取り組んでいます。

湖東圏域企業立地基本計画

平成25年4月、「彦根市企業立地基本計画」を変更し、エリアを湖東圏域にまで拡大した「湖東圏域企業立地基本計画」を策定し、国の同意を得ました。本計画を策定したことにより、圏域内の企業立地に関して国に、よるさまざま

ん。もし、慌てしまい、場所などを正しく伝えられなければ、災害現場への到着が遅れてしまい、被害が拡大し大惨事になったり、助かるはずの命が助からなかったりする場合もあります。

正しい119番通報が、迅速・的確な消防活動につながります

「慌てないで通報できるから大丈夫」といった過信は禁物です。普段から電話機のそばに、自宅の住所や電話番号などのメモを貼っておくなど、落ち着いて正確な通報ができるように心がけてください。

●119番通報 5つのポイント

- ①火災・救急の別「火事です」または「救急です」とはっきり言いつ。
- ②場所住所は、正しく、詳しく言う。目印となる建物や交差点名なども伝える。
- ③火災・事故などの状況「〇階建ての△階が火事です」など、何が(だれが)どうしたかを正確にわかりやすく言いつ。
- ④通報者の氏名・連絡先「私の名前は〇〇〇〇です。電話番号は△△・△△△△



です」と通報者を明らかにする。⑤携帯電話による通報の場合通報後は、電源を切らずに現場近くの安全な場所に居る。通報を受けた後、折り返し電話をすることがあります。

防火ポスターコンクール 入賞作品

消防本部管内の小・中学生を対象に、正しい火の取扱方法や火災の怖さを訴える作品を募集しました。入賞作品

秋の火災予防運動 11/9～11/15

もういいかい 火を消すまでは まあだだよ

「備え了吗? 住宅用火災警報器」 いざ!という時に住宅用火災警報器の定期的な点検をお願いします。彦根市消防本部・彦根防火保安協会

▲彦根市消防長賞を受賞した山下さんの作品

大企業の余剰パソコンを、一般家庭に有効活用頂くエコ推進活動です。初心者の方・サポート終了のXPをお使いの方に、すぐ使える

Windows7ノートパソコンお安く譲ります

ワープロ・表計算・プレゼンソフト 2013年版付 ウィンドウズ7正規認証済み 初心者向けパソコンレッスンビデオ付 ウィルス対策セキュリティ付 麻雀・将棋・囲碁ゲーム付年賀状ソフト付 DVD・CD視聴可

左記以外3ギガ、4ギガ 30,000円台の高規格機種ご希望の方はお問い合わせ下さい。

7日間お試し頂けます

初期設定費用は価格に含まれています。東芝 15.3型(6ヶ月の機器保証) CPU : celeron (2.00GHZ) メモリ : 2GB HDD : 160GB DVD - マルチ

一台当り 29,000円 (税込、送料別) 非営利団体法人(NPO)には マイクロソフトオフィス2010付で 一台当り 35,000円にてご用意

お申し込み・お問い合わせ TEL 052-380-9211 月曜～金曜 (9時～17時) Email info@forinc.com 混雑時はEメールにてお申し込み下さい。 日曜日・年末年始、祭日を除く 彦根市東区東坂2-3-7東カンビル1F 古物許可番号第43103009376号

な支援を受けられるようになりました。同計画は平成26年度末に終期を迎えます。そのため今年度は同計画の更新に向けて、関係機関から有識者を招いた策定委員会を開催し、現在の社会経済情勢に即した内容の計画を策定するために作業を行っています。今後も新たな計画のもと、これらの支援施策を活用し、よりいっそうの、圏域内企業立地の促進に取り組んでいきます。

問い合わせ先 困商工課 ☎30・6119番、FAX24・9676番

を決定しましたので紹介いたします。

- 彦根市消防長賞 山下 玲奈さん(城南小6年)
- 彦根防火保安協会会長賞 東出 修弥さん(鳥居本小6年)
- 金賞 森 柚葉さん(金城小3年) 津田 花凜さん(城南小5年) 小川 こころさん(豊日中1年)
- 銀賞 田中 雅士さん(亀山小3年) 佐藤 春哉さん(金城小5年) 村長 りかさん(東中2年) 安松 日菜さん(南中3年)
- 銅賞 小林 菜々さん(城西小2年) 藤井 星来さん(佐和山小5年) 山口 湖々菜さん(鳥居本中2年) 奥野 舞也さん(東中2年) 平野 誠弥さん(豊日中1年)

こうなっています 彦根市職員の給与、人数など

市職員の給与、職員数、勤務条件などの人事行政運営の状況を公表します。全体の公表内容は、彦根市ホームページで公開しているほか、人事課（市役所4階）、

支所、各出張所でも閲覧することができます。
問い合わせ先 困人事課 ☎30-6106、FAX22-1398

1 職員の任免および職員数に関する状況 (単位：人)

① 採用の状況 (平成25年度)

職種区分	採用者数
一般行政職	39
保育士	6
保健師	3
発達相談員	3
消防職	9
医師	9
臨床検査技師	1
言語聴覚士	2
管理栄養士	2
臨床工学技士	2
薬剤師	2
看護師	32
幼稚園教諭	3
その他教育職	11
学芸員	1
合計	125

② 退職の状況 (平成25年度)

任命権者	計
市長	64
教育	18
消防	3
合計	85

③ 部門別職員数の増減 (各年4月1日現在)

部門	25年			26年			増減
	25年	26年	増減	25年	26年	増減	
一般行政	議会	8	8	0			
	総務企画	127	130	3			
	税務	44	43	-1			
	民生	124	137	13			
	衛生	84	87	3			
	労働	2	2	0			
	農林水産	21	20	-1			
	商工	12	12	0			
	土木	62	65	3			
	小計	484	504	20			
公営企業等会計	病院	539	550	11			
	水道	29	29	0			
	下水道	24	24	0			
	その他	40	40	0			
	小計	632	643	11			
特別行政	教育	188	187	-1			
	消防	138	144	6			
	小計	326	331	5			
合計	1,442	1,478	36				



2 職員の給与などの状況

職員の給与は、地方公務員法で、給与等が社会一般情勢に適応しなければならないとする「情勢適応の原則」と、民間事業の従事者の給与等を考慮して定めなければならないとする「均衡の原則」に基づき、人事院勧告に準じて改定しています。

なお、平成25年7月1日から平成26年3月31日までの間は、国の要請を踏まえた給与減額支給措置を実施しました。

① 人件費の状況 (平成25年度 普通会計決算)

歳出額(A)	人件費(B)	人件费率(B/A)	(参考) 24年度の人件费率
411億5,396万6千円	62億6,552万4千円	15.2%	17.2%

普通会計

財政比較などのために、地方財政統計上用いられる会計区分のことで、彦根市では、「一般会計」「休日急病診療所事業特別会計」を合わせたものです。

② 職員給与費の状況 (平成26年度 普通会計予算)

職員数(A)	給与費				1人当たり給与費(B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
867人	31億4,581万2千円	8億7,246万7千円	11億5,797万1千円	51億7,625万円	597万円

③ ラスパイレス指数の状況 (各年度4月1日現在)

区分	平成25年度	平成24年度
一般行政職	106.6 (98.4)	106.9 (98.8)

ラスパイレス指数

国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。カッコ内は、国家公務員の給与減額措置が実施されていないとして算出した指数です。

④ 職員の平均給料月額および平均年齢の状況 (平成25年4月1日現在)

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
彦根市	30万8,768円	40歳0月	31万562円	54歳4月
国	30万7,220円 (33万2,446円)	43歳1月	27万2,119円 (28万6,850円)	49歳9月

カッコ内は、給与減額措置を反映しなかった場合の数字です。

⑤ 一般行政職の級別職員数の状況 (平成26年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計	
職名	主事・技師	主事・技師	主任・副主査	主査・係長	課長補佐	課長	次長・部長		
職員数	67人	74人	139人	77人	80人	48人	33人	518人	
構成比	12.9%	14.3%	26.8%	14.9%	15.4%	9.3%	6.4%	100%	
参考	1年前の比率	13.2%	13.9%	28.3%	14.7%	14.9%	8.2%	6.8%	100%
	5年前の比率	6.9%	6.5%	36.1%	16.7%	17.5%	7.9%	8.4%	100%

⑥ 職員手当の状況 (平成26年4月1日現在)

区分	彦根市	国															
期末・勤勉手当	<table border="1"> <tr><th>期末</th><th>勤勉</th><th>計</th></tr> <tr><td>6月期</td><td>1.225月分</td><td>0.675月分</td><td>1.90月分</td></tr> <tr><td>12月期</td><td>1.375月分</td><td>0.675月分</td><td>2.05月分</td></tr> <tr><td>計</td><td>2.60月分</td><td>1.35月分</td><td>3.95月分</td></tr> </table>	期末	勤勉	計	6月期	1.225月分	0.675月分	1.90月分	12月期	1.375月分	0.675月分	2.05月分	計	2.60月分	1.35月分	3.95月分	
	期末	勤勉	計														
6月期	1.225月分	0.675月分	1.90月分														
12月期	1.375月分	0.675月分	2.05月分														
計	2.60月分	1.35月分	3.95月分														
職制上の段階、職務の級等による加算措置 有																	
退職手当	支給率	彦根市の制度と同じ															
	自己都合		早期・定年	その他加算措置													
	勤続20年		21.62月分	27.025月分	○定年前早期退職特例措置 2~45%加算												
	勤続25年		30.82月分	36.57月分	○調整額の加算												
勤続35年	43.7月分	52.44月分	職員区分に応じ、最大 60月分の調整月額を加算														
最高限度	52.44月分	52.44月分	月額16,700~41,700円														
扶養手当	配偶者 扶養親族 (配偶者なしの場合の1人目 16歳になる年度から22歳になる年度末まで)	1万3,000円(月額) 6,500円 1万1,000円) 加算 5,000円															
	住居手当	借家・借間(最高限度) 持ち家	2万7,000円(月額) 0円														
通勤手当	交通機関利用(最高限度)	5万5,000円(月額)															
	自転車などの交通用具使用者 2km以上から距離に応じて	2,000~2万5,300円															
管理職手当	部長級	8万6,100円(月額)															
	次長級	7万7,000円															
	課長級	6万3,600円															
	課長補佐級	5万2,000円															
定額制度は彦根市と同じ (管理職の種類等が異なるため、金額は異なります)																	

※特に記載のないときは、事前申込は不要で、費用は無料です。

行事名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
青い鳥会 彦根学園 作品展	11月1日(土)～12月29日(月) 8:30～17:30	高宮 駅コミュニティセンター (高宮町)	彦根学園で創作された粘土や紙すき、ピースなどの作品を展示します。社会福祉法人青い鳥会彦根学園 堀さん ☎090-5362-5269
滋賀大マルシェ 環境こだわり農産物 秋の収穫祭	11月7日(金) 11:30～13:30	滋賀大学 (馬場一丁目) 生協前広場	県内の生産者が、環境こだわり農産物や心をこめて育てた新鮮で安全な野菜、果物、加工品等を販売します。(小雨実施) 滋賀大学社会連携研究センター ☎27-1141
介護家族のつどい 「ほっこり」	11月11日(火) 13:30～15:30	くすのきセンター (市立病院敷地内) 2階医療福祉推進ルーム	認知症などの家族を抱える介護者同士が、日頃の思いを共有したり、情報交換などをする会です。気軽にご参加ください。費用:200円(茶菓子代、初めて参加の人は無料) 団健康推進課 ☎24-0816、FAX24-5870
介護家族のつどい 「ほっこり・らぶ」			若年性認知症などの家族を抱える介護者同士が、日頃の思いを共有したり、情報交換などをする会です。気軽にご参加ください。費用:200円(茶菓子代、初めて参加の人は無料) 団健康推進課 ☎24-0816、FAX24-5870
ラマカン contemporary 絵画展	11月11日(火)～同13日(木) 11:00～18:00 (13日(木)は17:00まで)	ひこね市文化プラザ (野瀬町) メッセホール	JCAC・INDIAが主催する絵画展を通じて、インドへの思いをほのめませんか。心象風景を表現した絵に言葉をつけた作品を33点展示します。JCAC代理人・彦根ワイズメンズクラブ(島野さん) ☎22-3881
街中サロン	11月12日(水)、同22日(土) 10:00～14:30	川地工務店「minto」 (長曾根南町)	知的障害や発達障害のある人やその家族が、悩みなどを話して情報交換をする場です。成人期の人の参加もお待ちしております。NPO 法人彦根育成会 ☎24-8624、FAX26-1747
障害年金に関する 無料相談会	11月13日(木) 10:00～15:00	障害者福祉センター (平田町)	障害者手帳など体の状態がわかるものと年金手帳、ねんきん定期便など年金の記録がわかるものを持参ください。申込:11月3日(月・祝)～12日(水) 滋賀県社会福祉労務会障害年金相談チーム ☎077-526-3760、FAX077-526-1800
きこえの福祉講座	11月15日(土) 13:30～15:00	障害者福祉センター (平田町) リハビリ室	聞こえにくさや、その悩みなどの理解を深める講習会、補聴器などを使用する人の体験発表のほか、希望者には聴力検査と個別相談があります。(個別相談 15:00～16:30) その他:要約筆記、磁気誘導ループがあります。補聴器などの販売は行いません。 團聴覚障害者センター ☎077-561-6111、FAX077-565-6101
第2回 地域交流学習会	11月15日(土) 13:30～15:30 (開場12:45)	東山児童館 (里根町)	ロボットのぞみさんのパントマイムステージを通じて、「命」の大切さを一緒に考えます。社会福祉法人ひかり福祉会セルプひこね ☎23-7844、FAX23-7845
彦根市地域婦人団体連絡協議会 研究大会	11月15日(土) 13:30～15:35 (受付13:00)	ひこね市文化プラザ (野瀬町) メッセホール	テーマ:「考えよう!私たちができる、つながりづくり～女性の良さを生かした、つながりづくり～」 団教育委員会生涯学習課 ☎24-7974、FAX23-9190
ひこねで朝市	11月16日(日) 8:00～12:00	滋賀県護国神社境内 (尾末町)	「食の安全」「地産地消」「手作り」を掲げ、地場野菜、豆腐、醤油、湖魚料理などを販売します。ひこねで朝市実行委員会 (ひこね市民活動センター内) ☎24-4461、Eメール hikonedeaseaichi55@gmail.com
ワークライフ・バランス 推進講演会	11月21日(金) 14:00～15:40	コラボしが21 (大津市打出浜)	経営者にとって必要なワークライフ・バランス経営について事例を交えながら講演します。 團総合政策部男女共同参画課 ☎077-528-3071
ふれあいおはなしひろば	11月22日(土) 14:00～15:30	ふれあいの館 (八坂町)	絵本や紙芝居、読み聞かせなどを楽しみます。対象:幼児(保護者同伴)、小学生 ふれあいの館 ☎・FAX25-4452
元気21歩こう会	11月21日(金) 13:30～15:00 (集合13:30)	集合場所: 鳥居本地区公民館 (鳥居本町)	歌川広重が描く浮世絵の風景をしのぶコースを歩きます。費用:100円(保険代など) 「ひこね元気クラブ21」事務局 (団健康推進課内) ☎24-0816、FAX24-5870
差別をなくし人権を尊ぶ あなたと私のつどい	11月29日(土) 13:00～15:30	ひこね市文化プラザ (野瀬町) エコホール	講演:「へこたれへん～ひとはきつとつながれる～」(講師:松村智広さん) ※講演のほかに、実行委員が研修報告と話題提供を行います。 その他:託児(11月25日(木)までに申し込み)、手話通訳あり つどい事務局 (団教育委員会人権教育課内) ☎24-7976、FAX23-9190

講座名	日程	場所	定員
絵手紙を描く	11月20日(木) 14:00～16:00	ひこね燦ばれず会議室	20～30人
写真の撮り方基本を学ぼう	11月18日(火) 13:00～15:00	ひこね燦ばれず集合 近くの公園へ	10～15人
ロータリーエクササイズ (笑いヨガ、ウォーキング、活力整体)	11月26日(水) 13:30～15:00	ひこね燦ばれず 多目的ホール	50人
パソコン	パソコンで 素敵なお年賀状づくり1	11月23日(日祝) 10:00～12:00	ひこね燦ばれず 2階視聴覚室
	パソコンで 素敵なお年賀状づくり2	11月23日(日祝) 14:00～16:00	
	写真でアルバムづくり	11月24日(月振) 10:00～12:00	

※受講料は一律200円(ひこね燦ばれず会員カードを持っている人は、無料)

新成人のつどい

日時 平成27年1月11日(日) 10:45～12:15 (受付10:00～)

内容 成人式典・祝賀記念交歓会

場所 ひこね市文化プラザ(野瀬町) グランドホール

対象 市内在住の平成6年4月2日～同7年4月1日生まれの人 ※12月1日現在で、市内に住居登録のある新成人には、12月初旬に案内状を送付します。12月20日(土)になっても案内状が届かないときはお問い合わせください。

※市外在住で、彦根市の「新成人のつどい」に参加を希望する人は、12月20日(土)までに連絡をしてください。

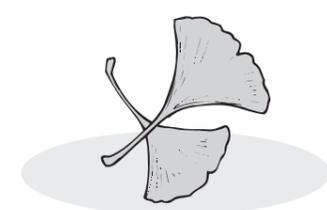
※案内状をなくした人は、当日の会場受付で申し出てください。

問い合わせ先 団教育委員会生涯学習課 ☎24-7974、FAX23-9190



▼いきいき講座受講生作品展
11月15日(土)～同30日(日) 午前9時～午後9時(30日(日)は、午後3時まで)
▼シニア世代のための終活講座
老後を安心して過ごすための方策
11月22日(土) 午前9時30分～同11時30分(定員30人 受講料2000円)

▼1日体験講座(左上表のとおり)
11月1日(土)から先着順に受け付けます。
申込・問い合わせ先 ひこね燦ばれず(小泉町) ☎26-7377番、FAX26-7377番



秋の文化祭

主催:彦根市・彦根市教育委員会

問い合わせ先 団教育委員会文化振興室 ☎23-7810、FAX21-3080

【11月の行事】

行	事	期	間	時	間	会	場	入	場	料											
稲	枝	地	区	文	化	祭	11月1日(土)2日(日)	9:00～16:00(2日は15:00まで)	稲	枝	地	区	公	民	館	ほ	か	無	料		
鳥	居	本	学	区	文	化	祭	11月1日(土)2日(日)	1日18:00～20:00,2日9:00～15:30	鳥	居	本	地	区	公	民	館	ほ	か	無	料
ひこね市文化プラザ	ひこね市民大学特別講座「倍賞千恵子講演会」		11月6日(木)		14:00(開場13:30)		文化プラザ・グランドホール											有	料		
第56回彦根	写真連盟展		11月6日(木)～9日(日)		10:00～17:00(9日は16:00まで)		文化プラザ・メッセホール											無	料		
旭	森	地	区	文	化	祭	11月8日(土)9日(日)	9:30～16:30(9日は15:00まで)	旭	森	地	区	公	民	館			無	料		
河	瀬	地	区	文	化	祭	11月8日(土)9日(日)	9:00～16:30(9日は15:00まで)	河	瀬	地	区	公	民	館	ほ	か	無	料		
南	地	区	公	民	館	文	化	祭	11月8日(土)9日(日)	9:00～16:30(9日は15:00まで)	南	地	区	公	民	館			無	料	
彦根市	幼児画展	きらきら広場		11月8日(土)9日(日)	9:00～16:30(9日は16:00まで)		中地区公民館											無	料		
華道	翠香流	翠香流	秋のいけ花展		11月15日(土)16日(日)	10:00～17:00	ビビシティ彦根ビビシティホール											無	料		
M O A	美術館	彦根児童作品展		11月15日(土)16日(日)	10:00～16:00(16日は14:30まで)		グリーンピアひこね											無	料		
彦根市	少年少女書写展		11月15日(土)16日(日)	9:00～17:00(16日は16:30まで)			市民会館・ギャラリー											無	料		
桂吉	彦根亭落語会	inみずほ文化センター		11月22日(土)	14:30(開場14:00)		みずほ文化センター											有	料		
彦根吹	奏楽団	第34回定期演奏会		11月23日(日祝)	14:00(開場13:00)		文化プラザ・グランドホール											無	料		
'14	ア	ア	ー	ト	ス	ペ	ー	ス	彦根展		11月28日(金)～30日(日)	9:00～17:00(30日は16:00まで)	市民会館・ギャラリー					無	料		
滋賀	大	学	オー	ケ	ス	ト	ラ	第31回定期演奏会		11月29日(土)	14:00(開場13:30)		文化プラザ・グランドホール					有	料		
彦根市	少年少女美術展			11月29日(土)30日(日)	9:00～16:30		みずほ文化センター											無	料		

ひこね市民大学特別講座 全3講座

【第1講】11月6日(木) 14:00~ グランドホール
 講師 倍賞千恵子
 演題 「歌うこと、演じること、そして生きること」

【第2講】12月5日(金) 19:00~ グランドホール
 講師 小倉智昭
 演題 「小倉流 楽しく生きる処世術」

【第3講】平成27年1月17日(土) 14:00~ グランドホール
 講師 中島誠之助
 演題 「あなたも分かるホンモノとニセモノ」

自由 【発売中】各講 一般2,000円 友の会1,800円
 高校・大・専門学生1,000円
 セット券(3講座通し券)一般4,500円 友の会4,050円
 ※購入後、セット券への変更可能。第1講当日にチケットセンターへお越しください。

注目のイベント

12月21日(日) 14:00~ グランドホール
第17回ひこね市民手づくり第九演奏会
自由 【発売中】一般1,500円 友の会1,350円
 ※当日料金は、それぞれ500円増 未就学児入場不可

12月25日(木) 19:00~ メッセホール
北欧のクリスマス~オーロラと森の国、ラップランドの世界~
自由 【発売中】一般シングル2,500円ペア4,000円
 友の会シングル2,250円ペア3,600円
 学生1,000円 障がい者2,250円
 ※チケットワンドリンク付 未就学児入場不可

平成27年1月24日(土) 15:00~ エコーホール
ワンコインコンサート「春待つ彦根の仲間たち」
 弦楽四重奏によるクラシックの名曲をご家族でお楽しみください。
出演：前川登代、三谷美由紀、福田みどり、松崎安里子
自由 【発売中】一般・学生500円 友の会・障がい者450円 ※未就学児入場不可

平成27年1月25日(日) 14:00~ エコーホール
桂米朝一門会「第2回彦根亭落語会」
出演：桂ざこば、桂雀三郎、桂宗助、桂歌之助、桂あおば
指定 【発売中】一般3,300円 友の会・高大生・障がい者3,000円
 ワークショップセット券一般3,500円 友の会3,200円
 ※未就学児入場不可

ひこね市文化プラザ 友の会会員募集中! 詳しくは☎26-8601へ
 ひこね市文化プラザ サポーターズ(運営ボランティア)募集中!

11月の休館日 4日(火)、10日(月)、17日(月)、25日(火)

11月2日(日) 14:00~ グランドホール2階ロビー
文化プラザロビーコンサート(同時開催:交流都市と彦根の観光と物産展)~秋の彦根アドーネ・ラディーチェでひとやすみ~
出演：アドーネ・ラディーチェ ※イタリア語で彦根の意。
 入場無料 整理券を配布中。

11月22日(土) 14:30~ みずほ文化センター
桂吉弥「彦根亭落語会」in みずほ文化センター
指定 【発売中】一般シングル2,800円ペア4,400円
 友の会シングル2,520円ペア3,960円 ※未就学児入場不可
出演：桂吉弥、桂紅雀、桂弥太郎 演目：「尻餅」ほか
 ペア券の取り扱い、ひこね市文化プラザチケットセンター、みずほ文化センターのみの発売です。

11月24日(月・振) 14:00~ グランドホール1階限定席
 CBGK Premium Stage
リーディングドラマ「Re:」(アール・イー)Session5

それは、1通の間違いメールから始まった。男優と女優が読み上げるメールで紡ぐ、特別な大人のためのラブストーリー。
出演：田中直樹(ココリコ)、三倉菜奈
指定 【発売中】一般4,320円 友の会3,780円

平成27年1月18日(日) 13:30~ エコーホール
ストリングラフィ・アンサンブル・コンサート「森の記憶」
 絹糸と紙コップでできた「ストリングラフィ」。舞台いっぱい張り巡らせた「ストリングラフィ」の中からクラシック、童謡、アニメソング、動物の鳴き声まで奏でます。
指定 【11月2日(日)発売】一般2,500円
 【友の会は先行発売中】2,000円
 ワークショップセット券一般3,000円 友の会2,300円
 ※4歳未満入場不可

平成27年1月17日(土) 15:30~16:30
ストリングラフィ・ワークショップ
 定員：30人 対象年齢：小学3年生以上
 費用：1,000円 会場：第1リハーサル室

【各公演 発売初日の予約の取り扱いについて】
 ※電話予約・インターネット予約のみの受付となります。
 ※窓口でのチケット引き取り・販売は開館日から承ります。

◎表記のチケット価格は、すべて税込価格です。

11月のイベント

最新チケット情報

〈 広告欄 〉

KKCウエルネス ひこね健診クリニック
 ☎050-3541-2265
 彦根市国保人間ドック契約機関
 彦根駅 東口すぐ 完全予約制
 土・日 受診可能

彦根で創業45年 塗装一筋・実績多数
 夏の暑さと光熱費を軽減しませんか?
屋根 遮熱塗装
 耐久性 防水性 経済性
 耐久年数15年以上 漏水と湿気を防ぐ 長期設計で割安
プロタイムズ彦根店 ☎0120-359-666
 有限会社彦根塗装 FAX0749-23-9661
 〒522-0043 彦根市小泉町1020 www.hikone-p.co.jp

とまきの玉手箱

博物館からのメッセージ

第219回

茶の湯の釜の魅力

日に日に寒さが増し、温かい飲み物が美味しく感じられるようになりまし。やかんや電気ポットなどの湯沸かし道具の存在が一層ありがたく感じられる季節です。ここでは、そんな季節にちなみ、茶の湯の道具の中でも、湯沸かしのために用いる釜を紹介しましょう。

写真①の釜は、井伊家伝来の優品です。室町時代から釜の産地として知られる下野国佐野庄天命(現・栃木県佐野市)で作られた鉄製の釜で、

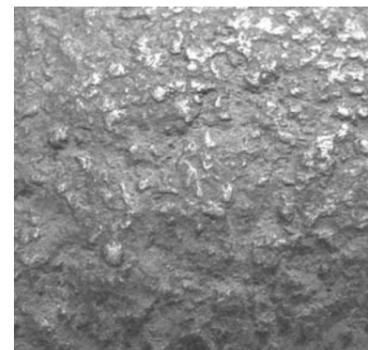


▲写真① 古天命責紐釜

天命釜と呼ばれるものです。本作は、天命釜のなかでも、室町時代に作られた古天命と呼ばれる稀少な作例の一つです。

本作は、蓋のすぐ脇に把手(鑲付)が付けられています。鑲付は、鑲という金属製の輪を通し、釜に直に触れずに運ぶためのもので、本作の様に蓋の近くに寄った形は、責紐と呼ばれる。責紐は、鑲付に紐を通して蓋を押さえ、口をしつかりと封じするために産み出された形で、毒などの異物の混入を防ぐために考案されました。元来、責紐の釜は、貴人に茶を献じる際に用いられたが、後に釜の形態の一つのバリエーションとして広まることとなりました。

さて、本作の最大の魅力は、均整の取れた美しい形にあります。肩と胴がふくよかに張って堂々たる存在感を示し、底は小さくすぼまってすっきりとした印象を与えます。表面に文様などは無く、形の美しさをしめしめと味わうことのできる造形となっています。



▲写真② ごつごつした釜の表面

本作をじっくり観賞すると、表面に細かく不規則な凹凸(写真②)があることに気がきます。この形は、釜の意匠としてしばしば見られるもので、鉄が錆びて朽ちたような肌合いを模した形です。

このような不規則な凹凸を作り出すには熟練の技が求められます。釜は、粘土状の砂を固めて素焼きした鑄型に熱い鉄を流し込んで制作されますが、この肌合いを表現するためには、一度仕上げた鑄型の内側に、泥などを弾き付け、わざと荒らして加工するという工程が加えられます。

どうしてこのような荒れた肌の釜が求められたのでしょうか。

室町時代以降、自然で簡素な美を求める侘茶の成立を背景とし、その美意識に合う茶道具が制作されるようになりまし。その中で、自然に錆びて朽ちていく釜の姿が愛され、釜を水に浸けて放置し、朽ちさせるということが行われるようになりまし。これを受けて、元より朽ちたような風合いとなるよう表現する技法が創案され、釜の制作で広く用いられるようになったのです。特に天命釜は、自然に朽ちたような肌合いの美しさに定評があり、この釜も、優れた工人の技を感じさせる出来映えとなっています。

彦根城博物館は臨時休館中です。

本作にみられるごつごつと荒れた肌の表現も、茶の湯の歴史や美意識を理解した上で見直すと、また一層深い味わいがあると言えるでしょう。(彦根城博物館学芸員 奥田昌子)

インターネットの通信契約は 書面を確認して、じっくり検討を

市内で最近起こった相談事例の情報をお伝えします。

大手の電気通信事業者の代理店を名乗るところから、インターネットのプロバイダー変更の勧誘を電話で受けたが、興味がなかったので断った。しばらくすると、別の業者から電話が入り、今までよりも利用料金が千円は安くなる、工事代金は無料にする、現在契約している会社との解約料金を負担するとしつこく言われ承諾してしまった。大丈夫だろうか。



プロバイダーの変更をすすめる「電話勧誘」や「訪問販売」による勧誘が多いようです。サービスの提供を受ける電気通信事業者からの勧誘ではなく、「代理店」が行っている場合がほとんどです。2次代理店や3次代理店から勧誘を受けることもあり、誰と契約をして誰からサービスの提供を受けるのか、複雑で分かりにくいように思われます。

「安くなる」「お得」「だと勧誘を受けても、不要な契約を含んだ複数の契約を同時にすすめられ、今までの契約よりも利用料金が高くなることもあり。」

また、1つの事業者に申込みだけで、さまざまなサービスや商品を同

時に契約することができませんが、解約時にはサービスごとに異なる契約先との手続きが必要になります。

トラブルにあわないためには、勧誘を受けても、すぐに事業者に戻事をしない、契約内容を書面でききつぱりと断ることが大切です。価格のことだけでなく、自分や家族の利用環境・使用目的・必要性をじっくりごんに検討しましょう。

困った時やわからない時は、ご相談ください。

彦根市消費生活相談窓口 ☎30・6144番(午前9時～正午、午後1時～同4時15分)

世界糖尿病デー ブルーライト アップ

11月14日(金)は、「世界糖尿病デー」です。糖尿病について啓発することを目的に、世界各地の名所が青くライトアップされ、彦根城も天守を青く照らします。

11月14日(金)
日没～21:00



彦根城天守

女性に対する暴力根絶 パープルライト アップ

11月12日(水)～同25日(火)は、「女性に対する暴力をなくす運動」期間です(詳しくは7ページ)。シンボルカラーであるパープルリボンにちなんで、彦根城を紫色にライトアップします。

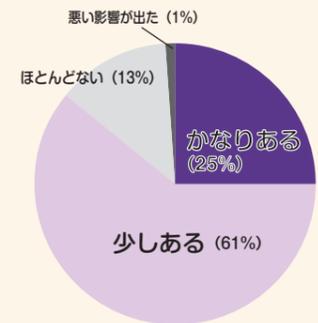
11月12日(水)
日没～21:00

第23回 家庭用生ごみ処理機の使用状況

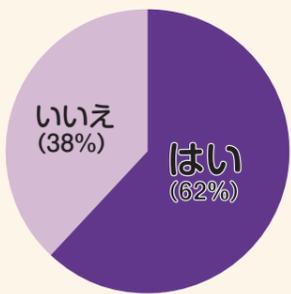
1人1みの減量と資源化トピックス



彦根市では、ごみ減量対策の一環として、家庭用生ごみ処理機(処理機)の購入費の一部を助成しています。処理機の補助金を使用し購入した人を対象に、アンケートを実施しました。今回は、アンケート結果の一部を紹介いたします。(回答者数422人)



■処理機の故障などがあれば買い替えをしますか



- ▼堆肥などができるから
- ▼生ごみの臭いや保管場所などの問題が解消するから
- ▼補助金制度があったから
- 処理機でできた堆肥は、どのように使用されていますか
- ▼田畑や花壇に使用
- ▼燃やすごみとして出す
- ▼土に埋めている
- ▼知人に譲っている

■処理機でできた堆肥は、作物や草花の成長にどれくらい効果がありますか

アンケート調査の結果から処理機を購入した人は、ごみ減量に対して関心度が高いことがうかがえました。その半数以上が、処理機でできた堆肥を有効活用しており、多くの人が作物や草花の成長に効果があると回答しました。

さらに、処理機を活用してごみが減量したこと「遠くのごみ集積所までごみを毎回運ばなくてよくなった」や「ごみ袋が軽くなった」などの利点もあげられ、生活面でも役立っていました。結果、各世帯で処理機の必要性が高いことが分かりました。

未購入の家庭でも処理機の購入を検討いただき、購入時には補助金制度を活用してください。
問い合わせ先 困生活環境課 ☎30・6116番、FA X27・03995番

「古屋は遠いな」という感じはしませんか?日本人ならその感覚があるかもしれませんが、ブラジル人の私にとっては彦根から名古屋までの距離はとても近く感じます。ブラジルでは、同じ町の中でも移動するのに1時間以上かかることもありますので、名古屋に行くとなりの町にいますよという感じがします。

感覚や基準などは国によって異なりますし、誰でも当たり前と思っている「常識」も、文化によって違います。日本では子どもの頭をなでるのは愛情の表し方の一つですが、タイでは失礼な行動になります。なでる場所はまったく同じですが、文化によって解釈の仕方は反対になります。このようなことに気がつくとも異文化とはとても複雑で、気づきやすい違いだけではなく、見えにくい抽象的なものもたくさん含んでいると考えさせられます。

今度、異文化体験に出会ったら、簡単に気づくことができない「見えにくい文化の違い」についても思い出してみてください。異文化の中にさまざまな違いがあるとわかったら、日本人でも、外国人でも、お互いにわかり合う力になるのではないかと思います。

【彦根市国際交流員 ナターリャ】



ナターリャの部屋



第5回 見えにくい文化の違い

日本に来たときに、ブラジルでは言われたことがない言葉を人生で初めて言われました。それは「ナターリャは社交的だね」ということです。それから周りの人から何回も同じことを言われて、その言葉を言われるたびにびっくりしました。それはなぜかという、ブラジル人にとっては私が「人見知りで、内向的な人」だったからです。つまり、日本人とブラジル人にとっての「社交的な人」の「基準」が違っているのです。

そのことで「文化の違い」についていろいろ気づかされました。皆さんが普段思っている異文化とは、外国の習慣や社会の仕組みのことではないのでしょうか。しかし、異文化の中にはいろいろな「違い」が含まれていると思います。たとえば、「感覚の違い」です。彦根から名古屋まで行くと、「名



健康だより

すくすく ベイビー



竹中 愛翔ちゃん
(松原町)



バレンシア 碧生ちゃん
(平田町)



岡島 嬉歩ちゃん
(松原町)



ひこね元気計画21
マスコットキャラクター
「コンキー君」

健康推進課(八坂町 市立病院敷地内・くすのきセンター2階)
☎24-0816、FAX24-5870

健康推進課(八坂町 市立病院敷地内・くすのきセンター2階)
☎24-0816、FAX24-5870



健康だより

第16回彦根市立病院健康講座

知って得する！オシッコにまつわる あんなこと・こんなこと

内容

- ▶ 講演①「へーそうだったのか 夜間頻尿の原因と対策」(講師：泌尿器科医師 長谷 行洋)
- 講演②「その悩み、解決できるかも！？女性に多い尿のトラブルの原因と対策」(講師：皮膚・排泄ケア認定看護師 西村 紀子)
- ▶ 健康弁当とミニコンサート
- ▶ 尿失禁予防体操

日時 12月6日(土) 12:00～14:45
場所 彦根市立病院 医療情報センター(八坂町)1階多目的ホール

定員 80人(先着順)

費用 500円(弁当・飲み物つき)

申込開始日 11月4日(火)

申込・問い合わせ先 彦根市立病院 病院総務課 ☎22-6050(内線3523) ※電話で申し込んでください。



11月は 滋賀の医療福祉を守り育てる月間

少子高齢化が著しい速さで進んでいます。単身の高齢世帯が増加している中、特に団塊の世代が75歳以上の高齢者となる2025年を見据えて、誰もが住み慣れた場所で自分らしく暮らし続け、老いを迎える社会を築くため、県内では講演会など様々な取組みが行われています。詳しくは、医療福祉・在宅看取りの地域創造会議ホームページ(<http://www.chiikisouzoukaigi-shiga.jp/>)をご覧ください。

マタニティママの歯科健診

妊娠中は、歯周病にかかりやすいといわれています。歯科健診や正しいブラッシング指導を受けてみませんか。妊婦さん同士の交流もあります。

対象 彦根市に住民登録のある妊娠16週以降の妊婦

日時 11月27日(木) 13:30～15:30
(受付13:15～13:30)

場所 くすのきセンター1階

※申し込みが必要です

申込期間 11月4日(火)～11月21日(金)

持ち物 母子健康手帳、手鏡、歯ブラシ、コップ、口ふきタオル

その他 託児はありません。

申込・問い合わせ先 健康推進課



▲マタニティママの歯科健診の申し込みQRコード

肝炎ウイルス検診は受けましたか

肝炎ウイルス検診の実施期間は11月30日(日)までです。受診を希望する人は、早めに受診しましょう。

対象 (年齢は平成27年3月31日時点)

- ① 40・45・50・55・60歳で、過去に彦根市の肝炎ウイルス検診を受けていない人(対象者には5月下旬に個別通知しています)
- ② ①の年齢を除く41歳以上で、過去に彦根市の肝炎ウイルス検診を受診していない人(受診する日の1週間前までに、健康推進課に電話かFAXで申し込んでください)

実施場所 市内の指定医療機関(受診する前に医療機関へ予約してください)

費用

- ▶ 「対象①」は無料
- ▶ 「対象②」は1,000円(B型・C型肝炎ウイルス検診両方の場合)

注意事項 受診する際は、受診票が必要です。受診票がない人は、健康推進課にご連絡ください。

次の人は、

検診料が無料となります

- ① 検診当日、70歳以上の人
- ② 一定の障害のある65～69歳の後期高齢者医療の被保険者
- ③ 生活保護法による被保護世帯の人
- ④ 市県民税非課税世帯の人(検診当日に健康診査受診料免除票が必要です。健康診査受診料免除票をお持ちでない人は、検診の1週間前までに印鑑をお持ちのうえ、健康推進課の窓口で申請してください。申請用紙は彦根市ホームページからダウンロードできます)

※受診後に、検診料の減免はできません。

次の人は、

彦根市の検診は受診できません

乳がん・子宮頸がん

妊娠中の人、妊娠の疑いのある人

乳がん

ペースメーカーを入れている人、豊胸手術、形成手術、水頭症手術をした人、授乳中の人

子宮頸がん

生理中の人、子宮を全摘出した人

※しこりや痛み、出血などの自覚症状のある人、乳房や婦人科の病気で治療中、経過観察中の人などは、直接医療機関にご相談ください。

乳がん・子宮頸がん検診(医療機関検診)

がん検診をワンコイン(500円)で受けることができます。

乳がん検診

対象 市内に住民登録を有する40歳以上の女性(平成27年3月31日現在)

受付期限 平成27年2月27日(金)

検診項目

- ◆ 40～49歳 問診、視触診、マンモグラフィ(2方向)
- ◆ 50歳以上 問診、視触診、マンモグラフィ(1方向)

受診方法 検診料(500円)を持って、健康推進課、市民課、支所、各出張所の窓口で事前に申し込み、受診券を受け取ってください。医療機関に予約後、受診券を持って受診してください。

医療機関	電話番号	予約
彦根市立病院 健診センター(八坂町)	☎22-6058	要
豊郷病院(犬上郡豊郷町)	☎35-3001	
KKCウエルネスひこね健診クリニック(古沢町)	☎050-3541-2265	

子宮頸がん検診

対象 市内に住民登録を有する20歳以上の女性(平成27年3月31日現在)

受付期限 平成27年3月31日(火)

受診方法 検診料(500円)を持って、直接医療機関で受診してください。

医療機関(彦根市内)	電話番号	予約
足立レディースクリニック(佐和町)	☎22-2155	不要
神野レディースクリニック(中央町)	☎22-6216	
神野レディースクリニック アリス(八坂町)	☎29-9025	
神野レディースクリニック ソフィア(川瀬馬場町)	☎25-5566	
はやし婦人クリニック(竹ヶ鼻町)	☎26-0528	
彦根市立病院(八坂町)	☎22-6050	要
山下医院(長曾根町)	☎24-5290	
彦根中央病院(西今町)	☎23-1211	
KKCウエルネスひこね健診クリニック(古沢町)	☎050-3541-2265	

※子宮頸がん検診は、上の表以外にも滋賀県内の産婦人科医療機関で受診できます。詳しくは、健康推進課にお問い合わせいただくか、彦根市ホームページをご覧ください。

乳がん・子宮頸がん検診は2年に1回の検診です。集団検診を含めて、平成25年4月1日から平成26年3月31日の間に彦根市の乳がん・子宮頸がん検診を受けた人は、今年度の受診はできません(ただし、がん検診無料クーポン券対象者は受診できます)。



健康診断
原子爆弾被爆者二世の健康診断

対象 被爆者健康手帳を持つ父または母(すでに死亡している場合も含む)の子で、父または母の被爆以後に生まれ、被爆者健康手帳を持っていない人

実施期間 平成27年1月5日(月)～同3月31日(火)
※原則として平日

受診できる医療機関 彦根市立病院ほか県内9病院

申込期間 11月4日(火)～同28日(金)

検査項目 問診、聴診、血色素検査、血圧測定、肝機能検査など

費用 無料(精密検査費、交通費は除く)

その他 この健康診断を受けても、被爆者健康手帳は交付されません。

申込・問い合わせ先 湖東健康福祉事務所(彦根保健所)
☎21-0281番、FAX 26-7540番



話題のひろば

ご当地キャラ博 ゆる〜く勢ぞろい

全国各地のご当地キャラが集まる「ご当地キャラ博 in 彦根」が10月18、19日に夢京橋キャッスルロードを中心に行われ、合計9万9,000人の人出でにぎわいました。

ひこにゃんをはじめ、くまモンや、ふなっしーなど、合計241体が参加しました。会場には全国のご当地キャラのブースが並び、特産品やキャラクターのグッズなどが販売されました。

この日を待ちわびていた大勢のファンや子どもたちが、お目当てのキャラクターのステージやブースに詰めかけ、会場は笑顔に包まれました。



かっちゅう ひこね甲冑祭 ～城下町決戦の章～

フラッシュ
モブやります！

11月29日(土) 10:00～15:00



「甲冑コンテスト」「一日限定スタンプラリー」をはじめ、各商店街での戦国をテーマにしたイベントが盛りだくさんです。

彦根城内の大手門橋では、橋の上で東軍と西軍に分かれて綱引き合戦を行います。

甲冑をまとして彦根のまちに出陣しましょう！

問い合わせ ひこね甲冑祭実行委員会事務局(四番町スクエア) ☎ 27-7755

ロマンチックな彦根の夜 彦根城夜楽 “第2夜” ～彦根35万石の夜景～

11月29日(土) 18:30～22:30



ライトアップされた彦根城天守のそばから、城下町の夜景が楽しめます。

「錦秋の玄宮園ライトアップ」(有料)も同時開催。

費用 無料

問い合わせ

(公社)彦根観光協会

☎ 23-0001



表紙の写真は、特集でも紹介した、グランドソフトボール滋賀県チームの皆さんです。写真撮影のため、全国大会前の練習にお邪魔しました。チームには視覚障害のあるプレーヤーのほかに、視覚障害のないランナーコーチがいます。障害のあるなしに関係なく、同じチームの一員として練習に取り組む様子は、彦根市が目指している、お互いに人格と個性を尊重して、「ともに生きる」社会に向けての滋賀県チームの全国大会での活躍を期待しています。

「ともに生きる」
社会を目指して

表紙の写真

人口と世帯数

平成26年10月1日現在

人口	112,622人 (+55)
男	55,592人 (+39)
女	57,030人 (+16)
世帯数	45,296世帯 (+79)

()内は前月との比較

